

# 令和5年度 豊橋市コミュニティ・スクール研修会

【令和5年8月8日（火）開催】

## 教職員の主な意見・感想

### 導入にあたり

- ◆ 一つ一つできることから取り組み、システム化へ
- ◆ 導入校の実践を理解して進めていく
- ◆ 問題点や苦勞がわかると取り組みに生かせる
- ◆ 学校職員への伝達も必要

### 既存の各組織・団体

- ◆ 各組織との関係性はどうなるのか
- ◆ CS導入後の各組織のありようと活動の整理が必要になると思う
- ◆ 学校評議員会との違いを生み出せるのか

## 教職員の主な意見・感想

### 気になること

- ◆ 市民や広く全体にどのように周知していくのか
- ◆ 教員の働き方改革に逆行しないようにしたい
- ◆ コーディネーターの選定

### 地域とともにある学校づくりへの思い

- ◆ 地域の方の力をかりて、子どもをあたたかく見守っていくことは大切
- ◆ CSを立ち上げていく中で、話し合いを重ね、お互いの思いを共有していくことが大切

## 地域関係者の主な意見・感想

### 知りたいこと

- ◆ コーディネーターの具体的な活動内容
- ◆ 中学校としてのCSの関わり方
- ◆ モデル校の子どもの変化、子どもの思い
- ◆ 熟議での実際の声や意見

### 市への要望

- ◆ 質問や相談を受ける市の担当者の配置
- ◆ 各校における組織の立ち上げの支援
- ◆ 自治連合会と教育委員会との連携

## 地域関係者の主な意見・感想

### 気になること・感想

- ◆ 地域によって差はあるものの、皆さんが、子どものこと、地域のことをすごく考えていると思った。この活動を広げていただきたい
- ◆ 先生方が数年で変わっても、子どもは変わらない教育が受けられることを希望したい
- ◆ 学校運営協議会のメンバー決めが大変そうである
- ◆ 中学校PTAとして小学校のボランティアのあり方が参考になった
- ◆ 各学校で課題がいろいろあるので、CSに期待する部分と、学校やPTA、地域などの負担が増えることへの心配がある
- ◆ 子どもにとっての効果、意義、成果を確認し続ける必要がある